



WE ひろば

20周年 特別号

大和市福田1-9-4-107

TEL&FAX: 046-269-1343

<https://we21yamato.org>

発行責任: NPO 法人 WE21 ジャパン大和

代表: 小宮千菊

WE21 ジャパン大和は、アジアの女性たちの自立支援 リユース・リサイクル推進を目的としたNPO 法人です

ごあいさつ

初めて「WE21」と出会った時、“WE” はてっきり“私たち”の意味だと思っていました。ところが、実はもっと大きな視点とメッセージがこもっていました。

『WE=Women's Empowerment(女性が力をつけること)

21=21世紀

21世紀に生きる私たち、この活動をダイナミックに発展させ、同じアジアに生きる女性たちと連携して力をつけ、アジア地域に平和を築く』

(WE21 ジャパン地域支援NPOハンドブックより抜粋)

この活動を実現させるための仕組みにも驚きました。市民の方々から寄付品を集め、販売することで支援金を生み出すのです。買い物をすることが支援につながり、しかも支援先を自分たちで決定するという今までにない仕組みでした。

実際にはチャリティーショップでの寄付品の仕分け、販売という日々単純な行為ですが、桜ヶ丘のこの地で20年間続いてきたのです。これまで、どれだけの人々がボランティアや寄付品の提供、また、お買い物に関わってくださったことでしょうか。感謝の言葉しかありません。

昨年からのコロナ禍にあっては、ショップの臨時休業、時短営業などショップ始まって以来のできごとの連続でしたが、ショップ存続の心配やショップ再開を喜んでくださる声に励まされてきました。少しずつ地域に根づいていると実感できました。

これからも応援よろしくお願いいたします。

代表 小宮千菊



20年間のみんなの力

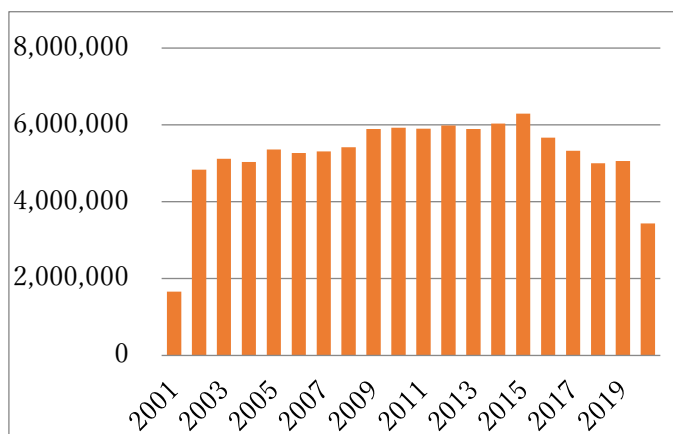
支援総額 8,656,883 円

延べボランティア数 19,576 人

物品寄付件数 24,983 件

お客様数 138,823 人

年間事業高 (2001~2020)



WE21 ジャパン大和20年の歩み

2001	12月 『WE ショップやまと』 オープン WE ひろば発行
2002	4月 特定非営利活動法人として認証される
2004	WE ショップめぐり
2005	ピースフェスティバル初参加
2006	5周年記念イベント『世界とつなぐ地球ハーモニー』 リメイクチーム結成
2007	黄色いレシートキャンペーン参加
2008	WEトレード品の取り組み開始 FM やまと初出演 フィリピンスタディツアー(共催)
2010	固形せっけんづくり ヘナ講習会 携帯ゴリラキャンペーン参加
2011	東日本大震災被害者支援募金活動 ナカノ工場見学 ベンゲットスタディツアー(共催)
2012	廃食用油回収開始 10周年記念式典、記念誌『10年のあゆみ』発行
2014	イヤマンとの交流会 他ショップ見学
2015	憲法カフェ 他ショップ見学
2016	沖縄平和スタディツアー CYR 現地スタッフ来所
2017	福島スタディツアー
2018	東京油田スタディツアー ホームページ開設
2019	電力を東京油田力に切り替え 他ショップ見学 宮城県の高産物販売を開始
2020	コロナ禍の緊急事態宣言に伴い臨時休業2回 総会は書面開催 持続化給付金受給
2021	総会は書面+少人数対面にて開催 20周年記念『WE ひろば特別号』発行

かわいいリメイク品たち

WE ショップやまと自慢!



マスク・マスクケース 大人気!!

スタディツアー ～自分たちの目で見、肌で感じることを大切に～



福島援農ツアー 2012(2人) 2013(2人)
復興を旗印にする「いわきオリーブプロジェクト」
に援農



カンボジアスタディツアー 2015(1人)
NPO 法人子ども人権センター(シーライツ)
の行っている子どもの人身売買・児童労働
防止プロジェクトの啓発活動を見学。
カンボジア支援のきっかけになりました。



福島地域コミュニティ視察 2017(10人)
被災地を巡り、復興の様子を実際に目にす
るとともに、支援先のザ・ピープル代表の
吉田恵美子さんのお話を伺いました。



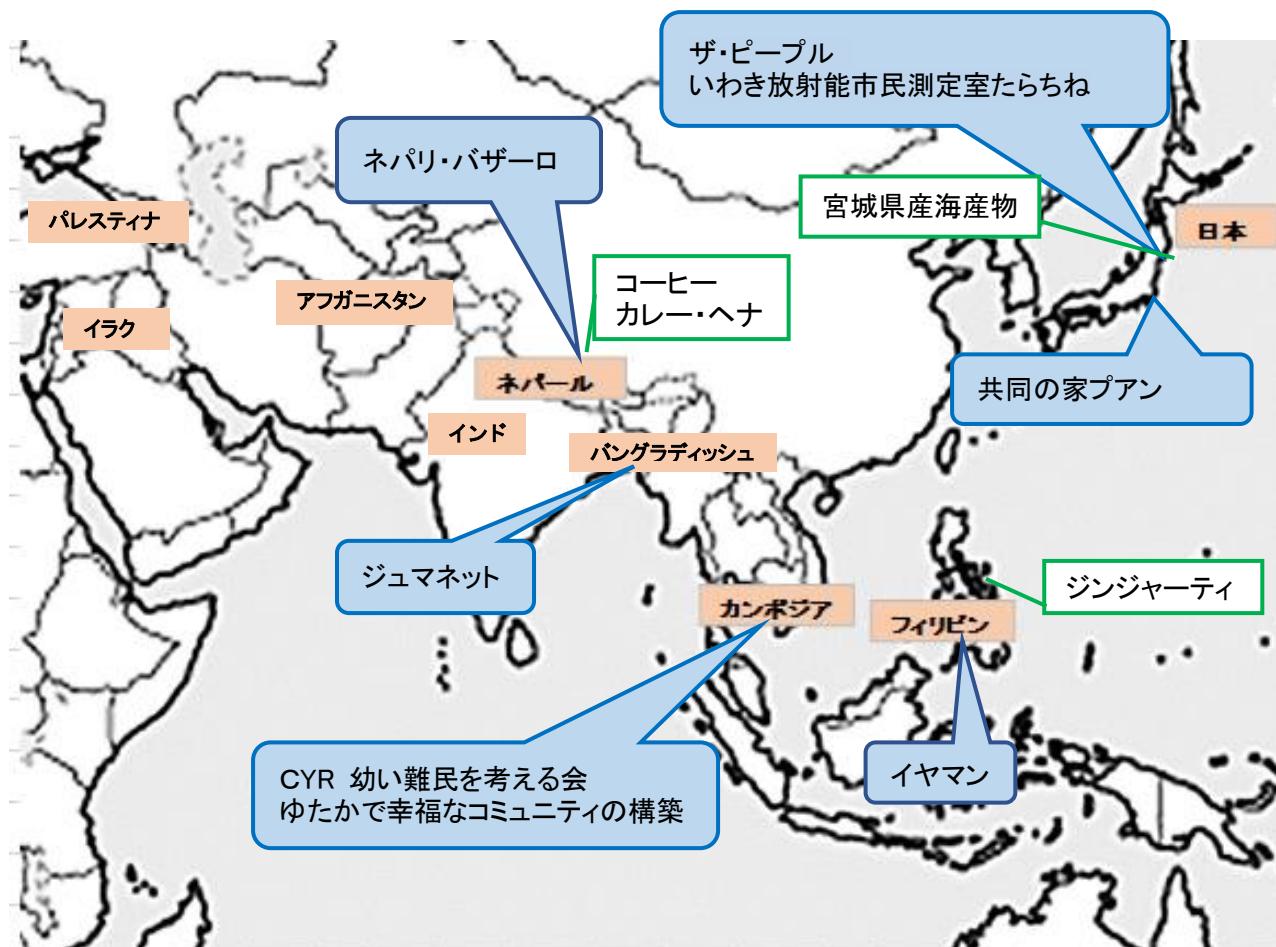
沖縄平和ツアー 平和の礎にて 2016(5人)
沖縄戦の主戦場跡地めぐりや普天間基地の
外周を巡り、今も戦場とつながっている基地
の現状を知りました。辺野古基地建設予定
地では、座り込みにも参加しました。



東京油田(有)染谷商店見学 2018(17人)
日本は資源の少ない国です。東京油田で
は、廃食油を貴重な資源として精製し、バイ
オ燃料と電気として再資源化しています。
廃食油を使った、都市型発電のしくみを学
びました。

店頭では、月平均20kgの廃食油を回収しています。
WEショップの電気を2019年東京油田力に切り替えました。

WE21 ジャパン大和支援マップ



WE21 ジャパン 支援の視点

設立当初よりリユース・リサイクル事業と民際事業の両輪で活動を行ってきました。柱の重要な一つである支援にはWE21全体で共通の視点があります。

1. 基本的に物を送らない

自分たちが使わなくなった物を送るのではなく、支援先に本当に必要な物を送ることは、互いに対等・公正な関係を築くことにもつながります。

2. 学びの場づくりやスタッフの活動などの経費を大切にする

地域の人たちが力を高めるには、様々なノウハウを学ぶことが大切であり、そのためには、その人たちを支える国内外NGOの活動にかかる経費の支援も必要です。

3. お互いの地域を訪問することを大切にする

顔の見える関係を築くため、直接会うことは大切な要素です。支援先の報告会やスタディツアーを活用して、お互いの理解を深めます。

(WE21 ジャパン地域NPO支援ハンドブックより抜粋)

支援先 (2019年・2020年度)

NPO/NGO への助成支援

- **ゆたかで幸福なコミュニティの構築【カンボジア】**
☆カンボジア国内での野菜や果物の有機栽培を広め、農家を豊かにしていく活動
- **CYR 幼い難民を考える会【カンボジア】**
☆みんなで布チョッキン・・・手作りの人形・ボールを作る材料を支援
☆貧困撲滅デーに幼児教育支援
- **ジュマネット【バングラディッシュ】**
☆ロヒンギャ難民支援
- **ネパリ・バザーロ【ネパール】**
☆こどもたちの教育支援
- **イヤマン レインボーキャンペーン【フィリピン】**
☆クリスマスシーズンに新1年生にクレヨンをプレゼント
- **ザ・ピープル いわきオーガニックコットンプロジェクト【日本】**
☆東日本大震災復興支援
- **いわき放射能市民測定室たらちね【日本】**
☆クリニック運営支援
- **共同の家プアン【日本】**
☆DV 被害者の自立支援事業



フィリピンから子どもたちの
絵が送られてきました♥



コットンベビー

フェアトレード・物産品販売

- コーヒー・カレー・ヘナ【ネパール】・・・生産者の経済的支援
- ジンジャーティー【フィリピン】・・・森育ちのしょうがパウダーのフェアトレード
- 宮城県産海産物【日本】・・・東日本大震災復興支援

20年間で支援してきた団体

- フィリピン** ● ウバパス ● ダイヨコン ● ランパダ ● イヤマン ● シュントック
● アヨロン・ヤ・パグ・デ・ベンケット ● ベネデン
- バングラディッシュ/インド/ネパール** ● シャプラニール ● ジュマネット ● ネパリ・バザーロ
- カンボジア** ● CYR(幼い難民を考える会) ● シーライツ ● ゆたかで幸福なコミュニティの構築
- パレスティナ/アフガニスタン/イラク** ● JVC(日本国際ボランティアセンター)
- 日本** ● 共同の家プアン ● 寿野外生活支援者センター ● ザ・ピープル
● いわき放射能市民測定室たらちね

20年間の支援総額 8,656,883円

WE 講座 (2011～2020 年度)

支援先のことを理解するために、学習会やスタディツアーの報告会を行い、みんなで共有してきました。顔の見える関係を大切にしています。

年度	講座内容	講師
2011	「パレスティナから石けんが届くまで」 「一人芝居 朝ちゃん」	山田雅子さん(フレンズ・オブ・アッシーラ) 今井和代さん(WE21 えびな代表)
2012	実施せず	
2013	「3・11を忘れないキャンペーン」 オリーブの木草取り体験報告 「貧困撲滅キャンペーン」事前学習会 「フェアトレードを知ろう」	国兼久子・小宮千菊(WE21 大和運営委員) 向井一郎さん(桜美林大学教授)
2014	貧困撲滅キャンペーン報告会 イヤマン報告会	峯村里香さん(CYR) イヤマンスタッフと松本栄子さん(イヤマン事務局)
2015	カンボジアスタディツアー報告会 憲法カフェ イヤマン報告会	大上文(WE21 大和運営委員) 山中悦子さん(WE21 平和政策チーム) ジェドさん(イヤマンスタッフ)と松本栄子さん (イヤマン事務局)
2016	沖縄平和ツアー報告会 ジュマネット報告会	大上文(WE21 大和運営委員) 下澤巖さん(ジュマネット代表)
2017	「今日はフェアトレードの日」 県央合同「おしどりまこケン ニュースが 伝えない福島原発」 「3S有機農業報告会」	WE21 開発教育部会 おしどりまこケンさん ヤン・セン・コマさん(ゆたかで幸福なコミュニティ代表)と米倉雪子さん(JVC カンボジア担当)
2019	「フェアトレードを通して考える 共に生きるということ」 CYR(幼い難民を考える会)報告会	ネパリ・バザーロ スタッフ 関口晴美さん(CYR)
2020	コロナ禍の為実施せず	

ボランティアミーティング

年2回を目標にボランティアミーティングを開催しています。
お店の運営について共有するとともに、親睦を深めてきました。



WE 講座



ボランティアミーティング



布チョッキン

ボランティア♥ひとことメッセージ

☆満岡陽子

「いらっしゃいませ」「ありがとうございます」この言葉は私にとって何と新鮮なことだったでしょう！レジ打ちも初めて！知らないことばかりの体験。でも、ボランティアの方たちがとても親切。楽しくお仕事出来ることに感謝しています。

☆深田正子

ボランティアの皆さんやお客様から自分の知らない事を聞き勉強になっています。皆さんが進んでお店のために手作りを提供していることに感心しています。

☆井上真理

様々なご提供品があり、知らない物がいっぱいあって驚いています。値つけは難しいですが、皆さんのお話を聞くのが楽しいので、参加させていただいています。お客様から「ここへ来るのが楽しみです」と言って頂くとてもうれしく思います。

☆小川百合子

物品提供、購入もったいないを合言葉にリサイクル。貧困、戦争、災害、環境問題など、私自身小さな力ではありますが、WEショップやまとでのボランティア参加コミュニティを通して、考えるきっかけを下さった皆さまに感謝しております。

☆大八木直子

初期のころに関わった時は、みな手探りで慣れないなか、チャレンジ精神で頑張っていたかなという感じ。しばらく時間が流れて戻って来た時は、ずいぶん色々なことが整備され、あらためて参加してもわかりやすくなったと感じました。大和市の南部ということで私にとっては大切な場所です。

☆関水京子

20周年おめでとうございます。気が向いたときお手伝いするというわがままなボランティアですが、それを受け入れて下さる素敵な場所です。WE21 ジャパンの支援活動が未永く続くことを願っています。

☆高尾美智代

お店のことはもちろんですが色いろと相談出来る仲間が増えたことは、とても嬉しい事です。

☆大木澄代

細く永く 20 年。人手不足の中、よく続けましたね。バンザイ。

☆松村寿子

長いこと、ここに居ます。感謝の一言です。

☆野中綾子

WE に来てから 10 年位過ぎました。家で使わなくなった物をお客様が見つけてくれ、持って帰ってくれるのは嬉しい事です。雑貨のごちゃごちゃした箱の中をひとつずつ探検するのが楽しかったです。

☆山田美智子

少しでも世の中のためになっていたら嬉しいです。

☆松本世子

ワクワクドキドキのボランティアで、ずいぶん時間がたちました。半人前の仕事ですが、今は楽しく行なっています。ボランティアの方がたもいい人ばかりで嬉しいです。

☆小島好江

お店番をしていたある日、外国の男性が「ボク知ってますよ。皆さんがボランティアでやっていることを。ボクが買うことも助けになるんですね！」と声をかけて下さいました。とても嬉しく励まされました。WE ショップの活動が多くの方がたの力添えで、牛歩の歩みのようにひたむきに続けて来たことが皆さんの共感を得たのだとしみじみ思いました。微力ですがこれからもお手伝いさせていただきます。

☆飯塚栄子

お店から直接アジアの人たち&子どもたちとつながっている、その実感がうれしいですね。

☆国兼久子

寄付文化が広がらないと言われる日本で、WE ショップやまとは生まれて 20 年！やったね、私たち！

☆武志富美枝

初めてのレジ打ちは、童心に帰ってちょっぴり興奮して楽しみました。

☆小宮千菊

ボランティアに参加して一番うれしかったことは、自作のエプロンが売れた時でした。その後、いろんなリメイク作品に挑戦できることが、私のライフワークとなっております。感謝です。

☆原田さゆり

『WE ショップやまと』では沢山のことを経験し学ばせていただきました。これからも地域の方たちが、『あそこに行けば何とかなるかもしれない』と思ってもらえる寄り所として愛されるお店であります様に！

☆大上 文

最近よく耳にするSDGsはオープン当時から実行しています。

☆越後屋比佐子

ずっと続けてショップを訪れてくださるお客様がいらっしゃることが嬉しいです。



WE ショップ
やまとの HP
はこちらから



ショップでは一年を通してこんな催し物をしています

1月 初売り



2月 和ものフェア



3月

3.11を忘れないキャンペーン
リメイクフェア
提供された生地が大変身



10月

貧困なくそうキャンペーン
赤い羽根共同募金



11月

レインボーキャンペーン
フェアトレードフェア



12月

お客様感謝ウィーク
「もったいない」の思いから
アジアの女性支援へ
12/22は当店の開店記念日
粗品プレゼント



募金箱

半額セール
衣類・雑貨
バック・食器など
店内全品半額
(年に数回)

ショップ常設コーナー

宮城県産海産物



廃食油の回収

廃食油から作った
プリン石鹸



TOKYO 油田回収ステーション